

【インターカルチュラル・コミュニケーションの理論と実践】シラバス抜粋

担当教員／Instructor	義永 美央子
開講区分(開講学期)／Semester	春～夏学期
開講科目名／Course Name	コミュニケーション論A/Communication in Culture and Society A
曜日・時限／Day・Time	月曜3限 / Monday 3rd period
単位数／Credits	2
講義題目／Course Name	第二言語習得研究入門
授業の目的と概要／Course Objective	この授業では、まず第二言語習得研究の動向について指定図書の購読をもとに検討します。その後、第二言語習得を扱った論文を読み、研究テーマや研究課題の設定、方法論の選択、データの収集と分析方法等について検討します。これらの過程を通じ、第二言語習得に関する理解を深め、受講生各自の今後の研究に役立てることが本講義の目的です。受講生の発表やディスカッションが中心になるため、積極的な参加を歓迎します。
教科書・教材／Textbooks	奥野由紀子（編著）（2021）『超基礎・第二言語習得研究SLA』くろしお出版
参考文献／Reference	本田弘之・岩田一成・義永美央子・渡部倫子（2019）『改訂版・日本語教育学の歩き方ー初学者のための研究ガイドー』大阪大学出版会 その他、授業中に適宜紹介します。
コメント／Other Remarks	授業の実施形態は大阪大学の活動基準および人文学研究科の方針に従います。 履修に関して相談や質問がある方は、義永（mioko@ciee.osaka-u.ac.jp）までメールで連絡してください。
特記事項／Special Note	障がい等により本講義の受講に際し特別な配慮を要する場合は、人文学研究科言語文化専攻の大学院係(障がい学生相談窓口)に事前に相談するとともに、初回授業等、早期に授業担当教員に申し出てください。

担当教員／Instructor	義永 美央子
開講区分(開講学期)／Semester	秋～冬学期
開講科目名／Course Name	コミュニケーション論B/Communication in Culture and Society B
曜日・時限／Day・Time	月曜3限 / Monday 3rd period
単位数／Credits	2
講義題目／Course Name	外国語学習者エンゲージメント
授業の目的と概要／Course Objective	第二言語習得研究や教育心理学の分野では、近年、「エンゲージメント (engagement)」、すなわち「学校に関連する活動や学業的な課題に対して、夢中になって取り組んでいる状態」(マーサー&ドルニエイ, 2022: 12)に注目が集まっています。学習者の主体的な学習を促すには、学習内容や学習活動への興味・関心を高めるとともに、認知的・感情的な関与を実際の行動へとつなげることが必要です。この授業ではまず、指定図書購読に基づき、学習者エンゲージメントを理論と実践の両面から検討します。その後、エンゲージメントに関連する論文を読み、研究テーマや研究課題の設定、方法論の選択、データの収集と分析方法等について検討します。これらの過程を通じ、エンゲージメントに関する理解を深め、受講生各自の今後の研究や実践に役立てることが本講義の目的です。受講生の発表やディスカッションが中心になるため、積極的な参加を歓迎します。
教科書・教材／Textbooks	サラ・マーサー&ゾルタン・ドルニエイ(著)、鈴木章能・和田玲(訳)『外国語学習者エンゲージメントー主体的学びを引き出す英語授業』アルク、2022年
参考文献／Reference	授業中に適宜紹介します。
コメント／Other Remarks	障がい等により本講義の受講に際し特別な配慮を要する場合は、人文学研究科言語文化専攻の大学院係(障がい学生相談窓口)に事前に相談するとともに、初回授業等、早期に授業担当教員に申し出てください。
特記事項／Special Note	授業の実施方法は大阪大学の活動基準に従って決定します。履修に関して相談や質問がある方は、義永(mioko@ciee.osaka-u.ac.jp)までメールで連絡してください。